

## アジサイ

アジサイは、アジサイ科アジサイ属 (*Hydrangea*) の低木またはつる性の植物で、アジアと南北アメリカ大陸に隔離分布しています。アジサイ属の植物は世界に 23 ~ 80 種あるとされており、日本には約 14 種が自生します。日本に自生するアジサイ属のうち、園芸化に関与したのはヤマアジサイ、エゾアジサイ、ガクアジサイ、ヒメアジサイの 4 種とされています。アジサイは萼が大きく発達した装飾花をもち、ガクアジサイでは装飾花が花序の周囲を縁取るように並ぶ「額咲き」となり、ガクアジサイから変化したアジサイでは球形花序のすべてが装飾花になる「手まり咲き」となります。

日本における園芸アジサイの起源は、自生地に生じた変異品を選抜して観賞することからはじまったと考えられ、江戸時代にはすでに多数の園芸品種が存在していました。

### 日本のアジサイが中国経由で欧州へ

ヨーロッパに最初に渡った日本のアジサイは、イギリス・キューガーデンのバンクス (1743-1820) のもとに、中国から 1789 年に届いたものとされ、19 世紀の中頃までにシーボルト (1796-1866) やフォーチュン (1812-1880) らのプラントハンターが中国や日本から多種類のアジサイを持ち帰って普及が進みました。

ルイ・ヴァン・ホウテ (1810-1876) がベルギー・ヘントで発行した園芸雑誌「ヨーロッパの温室と庭園の植物」には、シーボルトの「日本植物誌」に載るアジサイの詳細な植物画が複数掲載されており、当時すでにそれらの実物が手元にあったと考えられます。



上図：'白斑入りガクアジサイ'「ヨーロッパの温室と庭園の植物」より (Flore des Serres et des Jardins de l'Europe. v.7, 1851-52 年) (Biodiversity Heritage Library) シーボルトが日本から持ち帰ったものです。



上写真：アジサイの園芸品種ヒドランゲア 'ロートシュヴァンツ' (テラーシリーズ) (Wikimedia Public domain)



上写真：アジサイの園芸品種ヒドランゲア 'アイスフォーゲル' (テラーシリーズ) (Wikimedia Public domain)



上図：1910 年のアメリカの園芸カタログ表紙に描かれたアジサイの園芸品種 '日光ブルー' (Farquhar's 1910 garden annual.) (Biodiversity Heritage Library)

### 欧米で品種改良が進む

20 世紀の初め頃からフランスで品種改良がはじまり、日本から渡ってきた数種のアジサイの間で数世代に渡る掛け合わせが行われました。その後ヨーロッパ各国やアメリカでも積極的に品種改良が行われ、鉢物用の手まり咲き品種が主に育成されました。

1950 年代にはスイスの連邦園芸研究所で庭園用途に適した品種改良が進められ、大型強健で花色鮮やかなテラーシリーズが育成されました。

### 日本への里帰り

欧米で品種改良されたアジサイは、戦前にも「洋種アジサイ」の名称で輸入されましたが一般には普及しませんでした。

戦後の 1960 年代頃から花卉の需要が増加し、様々な植物の鉢物生産が盛んになると、鉢物に向く欧米で品種改良されたアジサイがあらためて注目され、「西洋アジサイ」の名称で鉢物生産が本格化しました。

### ノリウツギも人気を集める

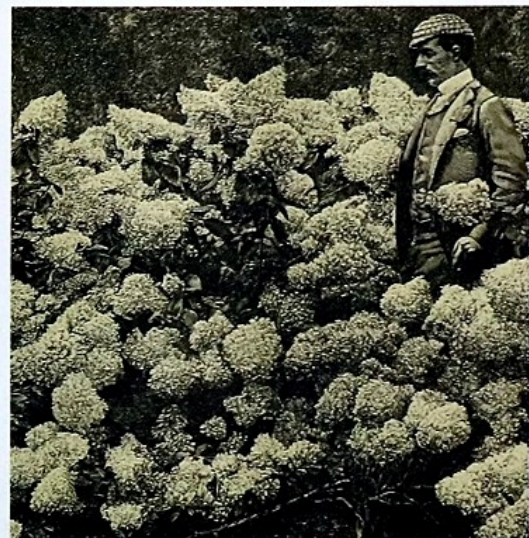
大きな円錐形の花序をつけるノリウツギ (*H. paniculata*) はシーボルトがはじめて欧米に紹介し、実物は日本からイギリスへ 1861 年に渡りました。1881 年にはイギリスでひととき大きな花序をつける園芸品種 'ミナツギ' が育成されています。



上図：'ベニガク'「ヨーロッパの温室と庭園の植物」より (Flore des Serres et des Jardins de l'Europe. v.16, 1865-67 年) (Biodiversity Heritage Library) シーボルトが待つライデンの馴化植物園に 1841 年に届けられたものです。



上写真：ノリウツギ (Wikimedia Public domain)



上図：1890 年当時のノリウツギ植栽例 (イギリス・スコットランド) (The Garden, May 17, 1890) (Biodiversity Heritage Library)



上図：'オタクサ (ホンアジサイ)'「ヨーロッパの温室と庭園の植物」より (Flore des Serres et des Jardins de l'Europe. v.17, 1867-68 年) (Biodiversity Heritage Library) シーボルトが日本から持ち帰ったものです。